

教職員の皆様へ

教育センターだより【5号】
令和5年7月14日 発行



〒518-0485

三重県名張市百合が丘西5番町25番地

事務室・教育よろず相談 1F

Tel 0595-64-8801 Fax 0595-64-8802

E-mail:kyouiku-ce@city.nabari.lg.jp

minakuru01@nabari-mie.ed.jp

ホームページ <http://www.nabari-mie.ed.jp/minakuru/>

教育センターホームページQRコード

教育支援センター(さくら教室) 2F

Tel 0595-63-7830 Fax 0595-64-8802

E-mail:sakura@nabari-mie.ed.jp

学校ボランティア室 1F

Tel 0595-64-8864 Fax 0595-64-8802



令和5年度プロジェクト研究 特別支援教育におけるICTの活用～個別最適な学びを通して

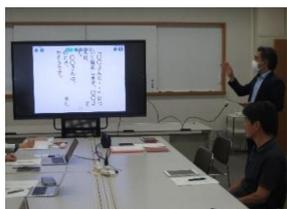
6月9日(金)実施

第1回プロジェクト研究会議を行いました。令和5年度は、研究テーマを「特別支援教育におけるICT活用～個別最適な学びを通して～」とし、特別支援教育で養う力(自立と社会性)をつけるために児童生徒に対してどのようなICTの活用方法があるのかを事例をあげながら研究を進めていきます。そして、児童の実態を把握したうえで、より効果的なICT機器の活用の仕方について実践例を挙げていきたいと考えています。

【プロジェクト研究員】

森永 侑樹	教諭	名張小学校
大垣内 清広	指導教諭	美旗小学校
藪根 裕生	教諭	すずらん台小学校
中井 憲	教諭	赤目中学校
橋本 太智	教諭	南中学校
成瀬 弘和	教育センター研修員	

三重大学教育学研究科教職実践高度化専攻(教職大学院)の須曾野仁志教授をお招きし、特別支援教育におけるICTの活用についての具体的な手法についてご教授いただきました。



～通級学級での取組～



子どもたちが、生活の見通しを立てるために緑のシートに子どもたちの活動内容を貼り、赤のシートへ終了したものを手で移動させます。自分で移動させて視覚的に確認できることで、自分ができたことと、まだできていないことを整理します。

↑ ↓ Aの取組

予定	とちゅう	終わり
ランドセル内付け		
予定を書く		
印刷を出す		
手を挙げる		
印刷シート		
算数ノート		
確認する		
引き出しからつぼ		

Bの取組は、Aと同じねらいで行いました。Bはロイロノートを活用してテキストに活動内容を書き、終了したものをからテキストを横にスライドさせて

Bの取組

※今回の実践例から、子どもたちの特性を踏まえた上で、手で実際にカードを移動させた方が効果的なのか、ロイロノートを活用した方が効果的なのか、今後、検証していきたいと考えています。

桔梗が丘自治連合協議会より鳴子を寄贈していただきました

運動会の表現運動や集会などの発表会でよさこいソーランを踊る際に必修の「鳴子」。子どもたちに持たせて踊らせるとかっこいいですね。その鳴子を桔梗が丘自治連合協議会より53セット寄贈していただきました。ぜひご活用ください。



令和5年度 名張市教育センター 研修講座報告

ビギナーズ研修

5月16日(火) 実施

西山教育長から、『名張の教育について』というテーマで、「教師として大事にしてほしいこと」や「チーム学校」、「目指す教師像」について講演をいただきました。続いて、中島指導主事から「教師としての心構え」や「児童生徒とのかかわり方」、「保護者との関係性づくり」「同僚との関係性づくり」について話がありました。さらに、白鷹指導主事から「教育センターの役割」や「研修講座」についての詳しい説明の後、グループに分かれて日々の取組や悩みについて話し合いました。

講師 西山 嘉一 名張市教育委員会教育長
中島 哲士 学校教育室指導主事
白鷹 久美子 教育センター指導主事



【参加された先生方からの学びや感想】

「子どもたちは先生のことをよく見ている」という言葉が印象に残った。うまくいかないことは多々あると思うが、子どもに対しての向き合い方が大切だと思った。教師が心を開いて子どもたちと関わっていくことを意識し、子どもといる時間を大切にしようと思う。子どもたちの頑張りなどに気付く、「見える人間」になりたいと思った。

若手スキルアップ研修「学級づくりの基礎基本」

6月29日(木) 実施

「学級づくりの基礎基本を学ぶ」と題し、美旗小学校の大垣内指導教諭をお招きし、研修会を行いました。学級づくりのポイントとして、学級が子どもたち一人ひとりにとって居心地のいい場所になるためには、「安心できる場所であること」「安全な場所であること」「教師が子どもたちや保護者と繋がりが合っていること」が大切であることなど、ご自身の教職経験から培われてきたことをもとに具体例を交えながら分かりやすく教えていただきました。

講師 大垣内 清広
名張市立美旗小学校 指導教諭

出前授業 出前支援

【出前支援】

「科学実験」「ものづくり」に関係する授業等のお手伝いをします。「理科の授業づくりで相談できないかな?」「実験・観察する時に、サポートしてほしい」などの相談を承ります。教育センターにある教材・教具で貸出や提供できるものもありますので、お気軽にご連絡ください。

校長先生の許可を受けた上で、教育センター担当(吉住)まで、電話で相談をしてください。

週末教育事業で教育専門員が実施した講座について、学校へ出向き授業をします。下の一覧をご覧ください。教材や道具などは、教育センターが準備します。なお、講座内容により、費用が発生する場合がありますので、ご連絡をいただいた際にご相談させていただきます。

【出前授業一覧】

教育センターHPにも詳しい内容がございます。

1. 顕微鏡でミクロの世界を見てみよう
2. 科学実験
 - ①CCレモン電池
 - ②紫キャベツで酸性・アルカリ性を調べよう
 - ③だ液による消化を調べよう
 - ④アルコール爆発
 - ⑤ちよー簡単モーター
 - ⑥コイルモーター
 - ⑦ウルトラ浮沈子
 - ⑧プープー笛
3. 「iPad」を使ってプレゼンをしよう
4. 空気砲で大実験
5. 「星座の早見傘」をつくろう
6. 「チリメンモンスター」を探そう
7. ゆらゆらマンボウをつくろう
8. 「バランスとんぼ」をつかってあそぼう
9. 「のぼり人形」をつかってあそぼう
10. それいけペンギんさんをつくろう
11. かんたん、楽しい「算数」パズル
12. テンセグリティーをつくろう
13. ちよー簡単モーターをつくろう

